

いとまん 市議会だより

第117号

令和2年
12月7日発行

= 令和2年第6回(9月)定例会 =
= 令和2年第7回(10月)臨時会 =



令和2年11月15日(日)
にサムシングフォー西崎
で、いとまん飲食店テ
イクアウトマルシェが開催
されました。



このイベントは、調理は各店舗で行い、会場
では商品の受渡しのみを行うもので、対面
時間の短縮などの新型コロナウイルス感染防止対策
を行いながら、お店の味を楽しめるイベ
ントです。



令和2年第6回(9月)定例会

第6回定例会は、9月7日から9月28日までの22日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問1件、令和元年度一般会計歳入歳出決算などの認定8件、令和2年度一般会計補正予算(第5号)などの議案30件及び報告1件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書1件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和2年度一般会計 補正予算(第5号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億9911万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ371億9741万円とするものです。主な事業は次のとおりです。

- 新型コロナウイルス感染症防止対策事業 2590万円
- 公立こども園屋外環境整備事業 2585万円
- 放課後児童クラブ事業 1050万円
- 自立相談支援事業 1894万円
- 畜産農家経営継続支援事業 3751万円
- 地域経済とくらしを支える商品券事業 1億9000万円
- 武富溝原地区災害復旧事業 1200万円
- 糸満市立小中学校児童生徒学習支援事業 1067万円

人権擁護委員候補者の 推薦について

本件は、「人権擁護委員法」第6条第1項の規定に基づき委嘱される、本市の人権擁護委員として、渡慶次英子氏を候補者として推薦するため、同条第3項の規定により、議会の意見を求められたものです。

糸満市農業委員会委員 の任命について

本案は、「農業委員会等に関する法律」第8条第1項の規定に基づき、市議会の同意を得て、市長の任命により選任されるため、大城真由美氏、大本秀子氏、金城義幸氏、国吉真昭氏、久保田政子氏、杉本雄靖氏、玉城正智氏、長嶺安浩氏、宮里良淳氏、百次成仁氏、山城学氏、山城弘美氏の12名の委員について、議会の同意を求められたものです。



令和元年度 会計別決算状況

(単位:千円)

	歳入	歳出	差引額
一般会計	29,746,092	29,144,768	601,323
人材育成事業特別会計	19,261	13,637	5,624
国民健康保険事業特別会計	7,995,822	7,733,418	262,403
介護保険特別会計	4,664,556	4,656,942	7,613
糸満漁港ふれあい公園事業特別会計	24,268	22,896	1,371
土地区画整理事業特別会計	58,121	44,806	13,315
後期高齢者医療特別会計	421,135	420,884	251
農業集落排水事業特別会計	587,616	584,713	2,903
水道事業会計	収益的収支	1,595,004	1,426,302
	資本的収支	329,137	614,948
下水道事業会計	収益的収支	1,150,624	1,132,870
	資本的収支	493,109	556,716

令和元年度一般会計歳入 歳出決算の認定について

本決算の概要は、歳入総額が297億4609万円、歳出総額が291億4476万

円で、歳入歳出差引額は6億132万円です。繰越明許費繰越額は1億1472万円、実質収支額は4億8660万円、実質収支額のうち基金繰入額は4億5000万円です。

※千円未満の端数は切り捨てています。

※水道事業会計、下水道事業会計の収益的収支額は、税込みの金額となっています。

※水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億8,581万1,692円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,101万7,093円、減債積立金3,657万6,126円、建設改良積立金2億2,000万円、損益勘定留保資金821万8,473円で補填されています。

※下水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額6,360万7,330円は、引継金3,772万3,011円及び当年度分損益勘定留保資金2,588万4,319円で補填されています。

令和2年第7回(10月)臨時会

第7回臨時会は、10月15日に開催され、市長から令和2年度一般会計補正予算(第6号)などの議案4件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書及び決議1件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和2年度一般会計補正予算(第6号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4531万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ373億4273万円とするものです。主な事業は次のとおりです。

○緊急インフルエンザ予防接種補助事業 4077万円
○公共施設等の管理維持体制持続化事業 3907万円

財産の取得について(糸満市立小中学校学習者用タブレット端末整備事業)

本案は、糸満市立小中学校学習者用タブレット端末整備事業において、児童生徒及び教員の学習用パソコンを整備するにあたり、その予定価格が2000万円以上となることから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条の規定により、議会の議決を求められたものです。

意見書
第6回定例会では1件の意見書を可決しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

あて先：
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

意見書等
第7回臨時会では1件の意見書等を可決しました。

闘鶏を禁止する条例の制定を求める意見書及び決議

あて先：
沖縄県知事(意見書)、
沖縄県議会議長(決議)



沖縄県議会議長への手交の様子



沖縄県環境部への手交の様子

11月25日(水)に、第7回臨時会において可決された闘鶏を禁止する条例の制定を求める意見書及び決議を、沖縄県知事、沖縄県議会議長へ提出しました。意見書は下記のとおりです。

闘鶏を禁止する条例の制定を求める意見書

糸満市内において傷ついた軍鶏(タウチー)が遺棄される事例が発生している。市内在の動物保護施設において、令和2年9月現在90羽程度の軍鶏を保護している現状があり、本市において闘鶏を禁止する条例を制定するよう動物保護施設関係者からの要請(議会・行政)が行われた。

本市議会では、その実情を看過することはできず、令和元年12月定例会に取り上げ、願者への聞き取りや令和2年1月に軍鶏が保護されている施設の視察を行った。願者からは、県内各地で闘鶏行為がある旨の訴えがあり、本市議会において沖縄県や沖縄県警察本部へ質問書を提出し調査を行うとともに、市内での闘鶏行為の実態についての情報収集に努めてきた。

それらを踏まえ、現行法である「動物の愛護及び管理に関する法律」がある中で、各市町村が独自の条例を制定することが可能かまたは望ましいのか、10か月余り議論してきた。この議論を通して、闘鶏を禁止するためには、一自治体ではなく県内全体を対象とした条例制定しかないとの結論に至った。なお、全国においては、北海道・東京都・神奈川県・石川県・福井県で闘鶏等を禁止する条例が策定されており、都道府県単位での禁止条例の制定は可能だと考える。

また、この問題は、遺棄された軍鶏が感染症や、興奮をあおるための薬物を投与されている中で有害な病原菌に冒されている可能性もあり、本市の畜産等に悪影響を与えかねない。さらに、SNSの中では、軍鶏もしくは闘鶏と検索すると沖縄県糸満市が数多く表示され、今後の観光産業にも風評被害が起こりかねない状況である。

以上のことから、沖縄県内においては「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「刑法」だけの対応ではなく、闘鶏に特化した条例が必要だと考える。

よって、本市議会は、沖縄県において闘鶏の実態調査や遺棄・虐待の抑止に対する広報なども行い、闘鶏を禁止する条例を制定することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和2年10月15日

糸 満 市 議 会

市政をたたく

一般質問

令和2年第6回定例会では、9月16日、17日、18日、23日の4日間にわたり、18人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

金城 いとまゐるの前に大きな駐車場があるが、周辺の方から使い勝手が悪いという話があった。周辺は一方通行の道路が多く、西側の事業所の方から西側の一部を開けて入り口を設けてほしいという声があったが、聞いているか。

①オープン後の評判について。②利用者から改善点は上がっているか伺う。
経済部長 ①グランドオープンは当時はにぎわいがあったが、7月末の県の緊急事態宣言後は集客が著しく落ち込んでいる。②イベント広場の滑り止めの対策、バラ市場の遮光、防雨対策が上がっており、今議会で補正予算が議決されたので早急に対応していく。また、一部の入居者より通行止めの開放ができないかとの意見があった。

糸満市場いとまゐるについて



金城 一文 議員



利用者や周辺住民の利便性向上が求められる

経済部長 一方通行の件については、いとまゐるの管理者から聞いており、今後調整をしていきたいと考えている。
金城 いとまゐる前の市道の通行止めを何とかしてほしいという声があるが、通行止めを解除することはできないか。
経済部長 通行止めを解除した場合にはバラ市前の違法駐車が懸念されるため、すぐに解除することは厳しいが、こういった指摘があることを内部で検討したい。

金城 通行止めにより、いとまゐる南側の角の駐車場が今使えていないため、早めに何とかしていただきたい。

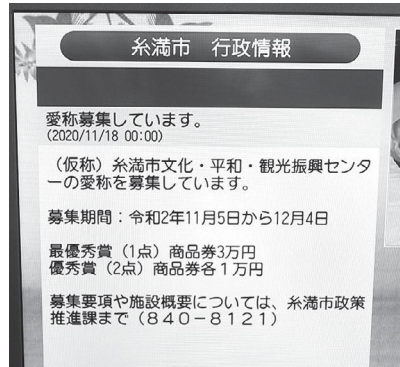
QABデータ放送について



金城 悟 議員

①QABデータ放送を活用する目的について。②どういった内容の契約か伺う。
企画開発部長 ①活用目的については、データ放送のdボタンを押すことにより得られる情報画面に市民に必要な情報を提供することで、インターネット環境がない家庭やスマホ及びパソコンを持たない住民に市からの情報を伝えることができることである。
②放映されている契約内容については、9月から令和3年3月までお試し期間として半年間の無料の利用申請を行い、現在糸満市の行政情報を試験的に放送している。市民への周知として、広報いとまん9月号、ホームページ、FMたまんの市役所だよりなどでお知らせしている。

金城 6月定例会において市

放送されている
データ画面

企画開発部長 議員の提案もあり、QABのデータ放送については9月から試験放送を行っている。dボタンを使っている方の声等の検証が必要と思われるため、その辺を踏まえてまた次年度以降は検討したいと考えている。

民から私に提案があったQABのデータ放送だが、確かに広報にも載せているのはいいが、現在の契約は令和3年3月までしかない。テレビを見ている人たちは多く、dボタンで糸満市の情報が聞けるため、契約内容を変更し4月から新しい契約をしてはどうか。

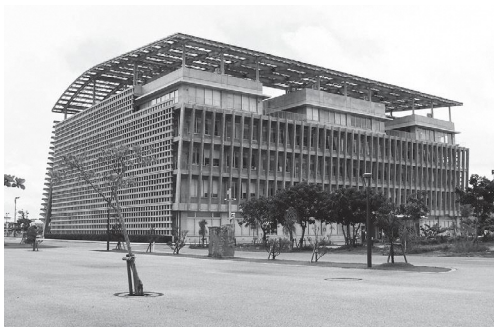


玉城 安男 議員

糸満南小学校跡地の 土地処分について

①提案方式で広く公募すれば、もっと有利な価格で販売できた可能性をなぜ放棄したのか。②上原昭前市政と前土地開発公社理事長の南小学校跡地の販売手法は理解に苦しむ。事務手続や市民への説明責任を軽視し、行政運営の不透明性により市民の不信感を高めた責任は重いと考えるがどのように思うか。

総務部長 ①市から土地開発公社への処分については、隣接地も取り込んだ一団の土地の造成事業による秩序ある地域の宅地開発を目的に分譲依頼を行っていたことから、隣接地取得の状況を確認の上で再度協議や検討を行う必要があったのではないかと考える。②本土地の販売手法については、市公有財産管理運用委員会での承認内容や、市土



行政運営の透明性が求められる

地開発公社における分譲対応において変更が行われているにもかかわらず適切な調整が行われず処分が進められていることに対して、その過程がきちんと説明できるような事務手続を行う必要があったのではないかと考える。このことが市民の不信感につながっているという指摘については、市として反省すべきと考えている。

玉城 今後の対応について市の考え方を確認したい。

副市長 行政事務の精度の向上のため、公社の事務のチェック体制、また役所内の事務の精度向上に今後とも取り組むたいと考えている。



高江 靖 議員

市道真壁前田原線 路整備事業の経緯と 進捗状況について

事業の経緯と進捗状況について伺う。

建設部長 真壁前田原線は平成20年度に真壁自治会から、舗装や側溝の修繕の陳情を受けている。検討の結果、真壁前田原線は真壁小学校の通学路として利用されていることから、舗装や側溝の修繕だけでなく、歩道も設置することで平成27年度補助事業を取り付けている。延長760メートル、2メートルの片側歩道を有する幅員、8・5メートルの道路として実施設計を行い、平成28年度から用地の取得を開始し、平成29年度から工事を始めている。8月末時点での進捗状況は、地権者37名のうち28名の方と契約済みで執行率75%となっている。

高江 残りの地権者に対しては集団で事業説明を行った経緯はあるか。

緯はあるか。

建設部長 残った9名の方には補償金や補償額、用地の単価等、個別で交渉に当たっている状況である。

高江 長期化している最もの原因は単価、補償金額か。

建設部長 地権者の相続や補償金額等の用地交渉に不測の日数を要し、長期化している状況である。

高江 今後この事業は真壁地区の発展にも大きく寄与するものだと思う。私も地元の議員として協力し、早期の供用開始のために頑張るので、建設課もさらなる努力をお願いしたい。



整備中の市道真壁前田原線



金城 敏 議員

市内小中学校の水泳指導とプールの在り方について

①1校当たりの年間経費。
②小中学校の年間水泳授業時間。
③直近に建設されたプールの建設費用。
④学習指導要領水泳指導において小学校5、6年生の市内児童の達成度について伺う。

教育長 ②小学校で約8から10時間、中学校で約10から14時間である。④小学校5年生男子で61%、女子で55%、小学校6年生男子で80%、女子で74%の児童が達成している。

教育委員会総務部長

①1校当たり約46万円である。③系満南小学校のプール建設費用が9224万円である。

金城 本市のプールの長寿命化計画について伺う。

教育委員会総務部長

学校施設の目標使用年数は原則80年目標にしている。また20年周

期で大規模な改修工事を行う計画である。

金城 提案だが、これからはプールの改修工事を行わず、改修が出た時点で児童生徒のプール授業はバスを運行させ、西崎温水プールを活用すれば経費はかなり抑えられる。浮いた経費で、水泳専門の指導員を配置して指導に当たらせれば担任も助かる。児童生徒の上達度も上がる、まさに一石二鳥の効果が期待できる。担任1人で二、三十人も指導となると、本当に現場は大変だと思う。実際に、現場の先生方から一番多かった意見が、専門の水泳指導員を派遣してほしいという声である。ぜひ費用対効果を検討してほしい。



西崎温水プールを活用し、水泳指導員の確保を



金城 寛 議員

新型コロナウイルス緊急対策(第4弾)について

第4弾の内容を伺う。①庁舎管理について。②消防施設及び救急車両について。③学校施設・中央図書館について。④児童生徒学習支援について。⑤畜産農家経営継続支援について。⑥緊急対応型雇用創出延長について。

市長 ⑤肉用子牛生産農家及びヤギ生産農家に飼料購入費の助成支援を行っていく。

教育長

③市内小中学校にマスク等の衛生用品を整備、また非接触型体温計を計293台購入する。中央図書館では図書消毒機を導入、また次亜塩素酸水生成装置と超音波噴霧器を導入し、閉館後無人状態の館内を除菌消臭する。

総務部長

①カウンターにアクリルパネルの設置、非接触型体温計及びサーモグラフィの整備、それに伴う人

員の配置及び換気対策などを予算計上している。

消防長 ②顔認識検温サーモグラフィ、救急車用オゾンガス除染装置3台、可搬式オゾンガス発生装置1台を整備する。

教育委員会指導部長

④市内全小中学校に学習支援員を配置し、遅れた学習を取り戻し学びの保障につなげていく。

建設部長

⑥本事業は新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言により、就労機会を失った市内在住者を復職できるまでの期間雇用するものである。10月以降も引き続き、道路及び公園環境美化対策として雇用する。



十分な新型コロナウイルス対策を



玉城 哲郎 議員

南部病院跡地前の信号機について

南部病院跡地入り口は1トンブロックで封鎖されており、車両の出入りはないと思われるが、信号機が今でも機能している。信号機を停止、休止するべきと考えるが、市当局は把握していたか伺う。

市民健康部長 当該箇所については、南部病院移転後に現地に状況の確認をし、把握している。

哲郎

私は系満警察署に要請書を出しており、署員は系満市と協議することとであった。休止ではなく、点滅式にしている理由は何か。

市民健康部長

撤去等が実施されるまでの間、点滅により対処してもらうよう系満警察署に依頼した。

哲郎

警察との協議の中、移設を考えているかと思うが、市当局としては、どこに移設

要 請 書

南部病院跡地前における信号機について休止願い

糸満市真栄里国道331号線沿いにある南部病院跡地前信号機が今でも機能しています。南部病院跡地の入口には1トンブリックで封鎖され南部病院跡地から車両の出入りは無いと思われ、国道331号線を通行する方は時間のロスになります。今現在、信号機は休止しても安全と思われ、休止をお願いします。



南部病院跡地前の信号機の休止を

したほうがいいか考えはあるか。

市民健康部長 これまで糸満小学校正門前やセブニーイレブン真栄里東店前交差点などへ設置要請をしているが、糸満警察署において把握している優先度の高い箇所への設置が望ましいと考えている。

哲郎 今後南部病院跡地は何も活用される予定はないということ、この信号機の撤去の願いを出したということか。

市民健康部長 跡地利用について正確な話を聞いていない。

現状、信号機を設置しておくよりも、市として優先度の高いところに移設したほうがメリットがあると思う。

新型コロナウイルス対策について

玉村 清 議員

第4弾の緊急対策事業の特色について伺う。

市長 第4弾の特色として、市内小中学校や各公共施設等の感染防止対策の取組を強化していく。また地域経済と市民の暮らしを支えるため、新たなプレミアム付き商品券を発行する。さらに市民や事業者の経済的負担の軽減を図るため、水道料金の5割減免を2か月間延長、その他畜産農家の支援策など、様々な対策を講じている。

玉村 今回の第4弾の事業に冷蔵・冷凍移動販売車購入支援事業というものがある。魚介類の販売もいいが、農協とタイアップして野菜類、果物類、生鮮食品の販売車も購入する考えはないか。

経済部長 現在、農協のほうで独自に移動販売車があり、

県内各地農村部を中心に移動販売車で事業を行っていることを確認している。

玉村 高齢者は外に買物に行くのにも大変で、特に農村地域では大変である。できるだけ生鮮食品、精肉も一緒に販売できるようなシステムをつくれれば、この事業はよりいい事業になると思う。



第4弾緊急対策の商品券事業のチラシ

児童虐待防止条例の制定について

浦崎 暁 議員

①児童虐待死事案に対する市長の見解を伺う。②児童虐待防止条例制定の必要性について伺う。

市長 ②社会全体として子供を虐待から守り、その健やかな成長を支え、安心して子育てができるまちを目指し、全ての市民が一体となって地域の力で子供と家庭を支える環境づくりを推進するため、児童虐待防止条例の制定は必要と認識している。

福祉部長 ①千葉県野田市の小4女児虐待死事件は本当に痛ましい事件で、大切な子供の命が奪われたことは痛恨の極みであり、本児の御冥福をお祈りするとともに、衷心よりおわびを申し上げる。このような事案が二度と繰り返されぬよう、再発防止策に取り組んでいく。また、全ての子

供と、その家庭に必要な支援を行うため、今年度から子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を設置している。

浦崎 當舖市政になって謝罪をした。これは市民の命と暮らしを担っていく立場を重く受け止めて行政を行っているのだと思う。県は条例を制定しているが、県下の地方自治体で条例が制定されれば初めてのことである。いつまでに制定するという目標があればいい。

福祉部長 令和3年度中の策定をめどに作業に取り組んでいく。

児童虐待防止条例の制定を



金城 幸盛 議員

文化振興について

ミーカガンをはじめとする、糸満海人(ウミンチュ)の漁労具について、国の重要有形民俗文化財の指定を目指すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

市長 教育委員会では、平成31年3月にミーカガン及び製作一式を市指定民俗文化財に指定したところであり、それらを保管する糸満海人工房資料館には、ミーカガンのほかにも糸満海人が製作・使用してきた漁労具が多数保管、展示されている。これらの資料は海のまち糸満を語る上で極めて重要な資料であり、また本市のまちづくりにおいて大いに生かしていきたい財産でもある。今後は関係機関の意見を聞きながら、これらの漁労具の国重要有形民俗文化財の指定を目指していきたい



糸満海人の漁労具を国重要有形民俗文化財へ

幸盛 い。世界に誇るミーカガンをはじめとする糸満海人の漁労具、この先人たちの知恵と匠の技、そこに息づいてきた文化を後世に伝え残す、つないでいく、日本の宝としていく、このことは今を生きる我々のみならず、次世代に希望の光彩を放っていく、本市にとって重要なテーマである。国の文化財指定に向けては、市長が先頭になって早い時期に文化庁に対し、糸満市の意向を伝え要請すべきと考えるがどうか。

市長 早い時期に要請を検討していきたい。



新垣 勇太 議員

公開討論会及び後援会のユーチューブでの発言について

真栄里地区の開発について今後どのように進めていくのか。また分譲に向けたタイムスケジュールを伺う。

企画開発部長 今後の進め方については物流企業を中心に幅広い産業の集積を検討していく。分譲に向けたタイムスケジュールは現在の計画で令和6年度からの分譲開始に向け、作業に取り組んでいる。

新垣 上原昭前市長が打ち出した真栄里物流団地構想は引き継ぐという認識でよいのか。

企画開発部長 これまで策定した基本構想及び基本計画に基づき物流企業を中心に幅広い産業の集積を検討していく。

新垣 ぜひ進めていただきたい。しかし、市長はあれだけ物流団地構想に対して批判してきた。物流企業を中心に進めていくという認識でよいのか。



土地利用計画が策定されている真栄里地区

企画開発部長 基本構想、基本計画に基づいて物流企業を中心に幅広い産業の集積も検討していく。

新垣 環境アセスメントを入れた理由を伺う。

企画開発部長 本事業は沖縄県環境影響評価条例の対象要件に該当するので入れている。

新垣 環境アセスメントの結果も出ていないのに市長は騒音があると言っていたのはおかしいのではないか。

市長 私のほうには通学路、学校周辺等、渋滞したときの排気ガス、いろいろな話があったのでそれも含めて提言させていただいた。



徳元 敏之 議員

国道331号(摩文仁みなの里前)冠水対策について

これまで、移管された市道(旧国道331号)では冠水はなかったと聞いているが、国道331号バイパスが開通したために被害が出ており、国が整備するべきと思うが市長の見解を伺う。

建設部長 南部国道事務所において側溝や浸透池などの排水施設の容量等、現在再調査中であるとのこと、国においては調査結果を踏まえ冠水問題に努めていただきたいと思う。市としても冠水問題の解消に向け、国に対し働きかけていきたい。

徳元 国道事務所は、冠水箇所の浸透池のところで何か機械らしきものを設置しているが何を設置しているのか。

建設部長 冠水対策として調査しており、その中で雨量計を最近設置している。



摩文仁の市道の冠水状況

徳元 国道事務所は浸透池を造ったが末端がなく、冠水した水は一旦は浸透池にたまるが、オーバーフローして逆に市道側で冠水する。開通前は冠水がなく迂回できたが、今回は区長や摩文仁の住民が行止めや交通整理を朝早くから行っていた。その状況を把握しているか。

建設部長 去る5月2日、6日の大雨時に浸透池から越流している状況は確認している。また摩文仁の区長からも写真の提供もあった。国においては調査中とのこと、今後は市としても協力しながら整備が進むよう努めていきたい。



新垣 安彦 議員

西崎運動公園施設整備事業について

スポーツ観光交流拠点施設整備について、進捗状況を伺う。

建設部長 沖縄振興特定事業推進費市町村補助金を活用した整備ができないか、内閣府と事前協議を進めてきたが、社会全体の流れを見ても観光やスポーツのための施設整備では機動性が弱いなどの理由で採択には至っていない。

新垣 屋内多目的ドームの建設は事業計画どおり実施されるのか伺う。

建設部長 沖縄振興特定事業推進費市町村補助金の活用が難しいことから、先送りせざるを得ない状況である。

新垣 そうすると6月定例会で可決した5000万円の予算はどうなるのか。

建設部長 他事業も鑑み補正で減額する予定である。



整備が検討されているスポーツロッジ糸満

新垣 このコロナ禍の中で糸満市民も感染者が100名以上出ている。屋内多目的ドームの建設に係る5000万円の予算を感染者の方々の宿泊または医療施設として、スポーツロッジ糸満の施設改築に使うことはできないか。

企画開発部長 現在、スポーツロッジ糸満の軽症者受入施設改修整備について、国と事前協議している状況である。

新垣 予算を振り替えることは可能か。

企画開発部長 沖縄振興特定事業推進費を活用できないか国と調整している。この補助事業が取れば5000万円の活用はできると考えている。



金城 敦 議員

教育行政について

コロナ禍における学校休業による各学年の学習の保障をどのように解決するのか伺う。

①教育委員会の考え方。
②各学校の対応。
③授業内容の消化のため、深まりのない詰め込み学習にならないか懸念されるがどのように考えているか。
④中学3年生は高校受験に不安を持っている現状で、さらにコロナ禍により家が逼迫し学習塾にも行けない家庭が増えていくが、教育委員会として何らかの支援を考へることはできないか。

教育委員会指導部長 ①文部科学省では、今年度、学校教育法施行規則で定める標準授業数を下回った場合でも、次年度以降を見通した教育課程の編成や学校の授業における学習活動の重点化を図るなど、特例的な対応も認めてお



児童生徒の学習の保障が求められる

り、教育委員会としてはできる限り時数を確保し、学習活動の重点化を図りたいと考えている。②学習活動の重点化を図った上で、短縮授業や時間割の見直し、また学習支援員などを活用して学習の保障につなげていく。③できる限り授業時数を確保するとともに、限られた時数内で児童生徒が学習内容の理解が進むよう、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた指導方法の工夫・改善を図りながら授業を進めていく。④日頃の授業の中で受験対策を行っていくが、生徒が置かれている現状などを考慮して、例えば補習や個別指導、学習支援員なども活用しながら対応していく。



上原 勝 議員

よなバルTakeout マルシェについて

よなバルTakeoutマルシェとは何か伺う。

経済部長 感染防止対策を図りながら、テイクアウトメニューの販売を行い、参加店舗の所得の向上に取り組む事業として、今年度から開始した事業であり、主催は与那原飲食店マルシェの会となっております。

与那原町が後援団体となっており、9月13日開催の同イベントでは、与那原町内の8つの飲食店が来店し、東浜野球場駐車場において販売を行っていた。特徴としては、調理は各店舗で行い、会場では受渡しのみを行うもので、対面時間の短縮を図ることで感染リスクを避けるものとなっている。その他にも感染防止対策に取り組みながら実施されている新たな販売形態の一つだと感じている。



11月15日に行われたいとまん飲食店テイクアウトマルシェのチラシ

上原 当日、イベント会場に行ってきたが、飲食店の頑張る姿に刺激を受けた。このような魅力的な事業が本市でも開催できないかと思った。同イベントは住民からの声で開催したもので、行政は後方支援をしていた。本市でも市内の飲食店に情報提供し、こういった内容のイベントができないかと働きかけている方がいる。ぜひその形が出来上がった際には、市の後方支援をお願いしたいがどうか。

経済部長 事業者からまだ正式な声はないが、そういった話があれば、市として場所や機材の提供など、できる限り支援していきたい。



国吉 武光 議員

糸満市長選挙立候補予定者の討論会について

児童虐待やDVについて暴力の連鎖を生まないよう児童虐待防止条例で市の方針をしっかりと定めると話しているが市の条例はあるか。

福祉部長 現時点において、本市の児童虐待防止条例は制定されていないが、その必要性は十分に認識している。社会全体として子供を虐待から守り、その健やかな成長を支え、安心して子育てができるまちを目指し、全ての市民が一体となって、地域の力で子供と家庭を支える環境づくりを推進するため児童虐待防止条例の制定に向けて作業に取り組む。

国吉 千葉県野田市における児童虐待事件に関して、本市から野田市への報告はどのような内容だったか。



11月の児童虐待防止推進月間に行われたパネル展

と10月に、妹の低体重に関する情報などを担当課から野田市に提供している。

国吉 本場に悲しくてあつてはならない事件だと思っている。この痛ましい事件を担当した職員に対して、部長はしっかりとケアできているか。

福祉部長 この事件も含めて組織で対応している。いろんな提言を頂いて、関係機関と連携してその体制を取ったということである。

国吉 この事件に関しては、本市としては報告も行っている。大きな問題もない中で、本市がおわびをするというのは、私はふさわしいものではないと思う。

防災課の設置について



伊敷 郁子 議員

近年の自然災害による多大な被害状況を鑑みると、いつ、どこで何が起こるか分からない。市民の生命と財産を守るためには、市として考え得る最大の方法で備えを行う必要がある。総務課の防災係を防災課にし、さらなる防災力の強化やいざというときの支援に向けた取組等も考える必要があると思うが見解を伺う。

市長 防災課の設置については、緊急時の災害対応のみならず、自主防災組織の支援、防災士の育成、避難所の備蓄整備など、平時においても地域防災力の向上のため、日々取り組んでおり、その重要性が増すばかりである。また私も防災士の一人として防災行政の強化が必要と感じている。そのため次年度の組織機構において防災課の設置が



防災訓練の様子

可能かどうか検討していき
い。
伊敷 女性の視点を必ず入
るということで、防災課の職
員の中に女性を配置してほ
いがか。
総務部長 災害時の対応とし
て女性の視点は重要なことと
考えているが、配置について
は災害が起こった際、非常参
集への対応や場合によっては
現場出勤などに対応すること
も求められるため、限られた
人員配置の中で十分に考慮す
る必要があると考えている。
伊敷 他市町村では女性職員
を配置しているところもあ
る。ぜひ先進事例等含め検討
してほしい。市民が安心して
糸満市に住める、そういう確
固たる課をつくってほしい。



西平 賀雄 議員

篤志家から市へ寄附
の申出があった土地
について

過去の一般質問でも同問題
を取り上げてきたが、本市の
公園は、都市計画法の基準を
超えているため、同法での補
助事業の取付けはできない旨
の説明があった。そのため同
法以外の補助事業、防衛省の
民生安定施設の助成事業等を
模索するようお願いしてい
た。そこで何う。防衛省の民
生安定施設の助成予算で多目
的利用のできる屋外運動場の
整備が可能と思われるがどう
か。

市長 篤志家から市へ寄附の
申出があった字大里地内の土
地における公園整備について
は、これまで防衛省の補助事
業採択の可能性を高めるた
め、大里自治会及び沖縄防衛
局と調整を重ね、次年度の事
業採択に向け、今年の5月に
沖縄防衛局へ補助事業計画書

を提出している。
西平 この事業に係る総事業
費の内訳、補助の負担割合に
ついて伺う。

企画開発部長 実施設計費
が332万円、工事費が19
43万円、合計で2276万
円。そのうちの3分の2が防
衛省の補助事業、残り3分の
1が自治会の負担となってい
る。

西平 3分の1は自治会負担
ということだが、例えば旧役
所跡の整備、西崎パークゴル
フ場など都市公園法での公園
整備は、ほとんど市が主体と
なって整備している。また大
里は基地の麓にあり、いろん
な弊害を受けている。ぜひ市
が3分の1を負担するような
事業にしてほしい。



市へ寄附の申出のあった当該土地

○ 12月定例会を傍聴される方々へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の傍聴を希望される方々におかれましては、次のことについて御協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 咳エチケット、マスク着用等の感染予防をお願いいたします。
- 傍聴席入口前のアルコール消毒液にて手指の消毒、または手洗い等をお願いいたします。
- 発熱、風邪症状などで体調が優れない方は傍聴を御遠慮願います。

糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。
詳しくは市議会のホームページに掲載されておりますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

市議会HPアドレス <http://www.city.itoman.lg.jp/bunya/gikai/>

◆◆◆ 令和2年 第6回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
認定第1号	令和元年度糸満市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第2号	令和元年度糸満市人材育成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認定第3号	令和元年度糸満市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認定第4号	令和元年度糸満市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認定第5号	令和元年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認定第6号	令和元年度糸満市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認定第7号	令和元年度糸満市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認定第8号	令和元年度糸満市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
議案第61号	令和元年度糸満市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第62号	令和元年度糸満市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
議案第63号	令和2年度糸満市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第64号	令和2年度糸満市人材育成事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第65号	令和2年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第66号	令和2年度糸満市介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第67号	令和2年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第68号	令和2年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第69号	令和2年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第70号	令和2年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第71号	令和2年度糸満市水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第72号	令和2年度糸満市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第73号	糸満市税条例の一部を改正する条例について	〃
議案第74号	糸満市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	〃
議案第75号	糸満市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第76号	糸満市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第77号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第78号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第79号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第80号	糸満市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第81号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第82号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第83号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第84号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第85号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第86号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第87号	糸満市農業委員会委員の任命について	〃
議案第88号	製造請負契約について（（仮称）糸満市文化・平和・観光振興センター展示製作委託）	原案可決
議案第89号	市道路線の認定について	〃
議案第90号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	〃
議 員 提 出 議案第15号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	〃
	新型コロナウイルスによる減収の受入民家救済措置構築についての嘆願	採 択
	武富地域に小学校設置を求める陳情書	〃
	糸満市認可外保育施設の子どもたちへの格差は正について沖縄県認可外保育施設園長サミット2020「4つの決議」より（陳情）	〃
	介護（事業者・従事者）への助成金（給付金）支給適用について（要請）	〃
	闘鶏を禁止する条例の制定について（要請）	不採択
	県産品の優先使用について（要請）	採 択
	県産品奨励月間に伴う「地元産品奨励及び地元企業優先使用」の要請について	〃
	糸満漁港への新市場整備に伴う関連施設整備等への支援について（要請）	〃
	首里城再建のため台湾産松材の輸出許可を求める陳情書	継続審査
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情（「新しい提案」実行委員会提出）	〃
	公契約条例の制定を求める陳情	〃
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情（全国青年司法書士協議会提出）	〃
	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	〃
	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書	〃
	和光地藏尊の移転と戦後処理について（陳情）	〃

◆◆◆ 令和2年 第7回臨時會議案等處理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第91号	令和２年度糸満市一般会計補正予算(第６号)	原案可決
議案第92号	令和２年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算(第２号)	〃
議案第93号	財産の取得について(糸満市立小中学校学習者用タブレット端末整備事業)	〃
議案第94号	専決処分の承認について(糸満市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)	承 認
議員提出 議案第16号	闘鶏を禁止する条例の制定を求める意見書及び決議の提出について	原案可決